

佐世保中央ロータリークラブ週報

R.I. THEMA

ロータリーは分かちあいの心

CLUB SLOGAN

「忘己利他」

〔熟慮断行・切磋琢磨・孟母断機〕



会長 牛島義亮・幹事 四元清安

創立 1990.9.29 認証 1990.10.22



ROTARY SHARES

第822回例会 平成20年 2月14日（木）

佐世保中央ロータリークラブ事務局
TEL25-5595 FAX25-3445

本日一会員数	38名・出席	27名・欠席	11名（免除0名）	・ビジター	1名・出席率	71.05%
前々回一会員数	38名・出席	34名・メイクアップ	3名	・出席規定除外	0名・修正出席率	97.37%

〈会長挨拶〉 牛島義亮会長

こんばんは、先週はIMに多数御出席頂き有難うございました。職業奉仕のテーマでパネルディスカッションと卓話が行なわれました。去年からの偽装問題続きで改めて自己の仕事に対する誠実さを問いかけるテーマでしたが、社会奉仕などと違って、難しいテーマを選ばれたなというのが実感でした。富永会員が真剣に聞かれておりましたので、又別の機会に是非、感想を聞かせて頂きたいと思います。そして今日は延寿会です、通常ならば古希、還暦の方を祝おうという会ですが、今回該当者がいらっしゃいません、それなら皆で自分自身の延寿を祝おうということで開催させて頂きました。特に今日はバレンタインデーです独身の川崎君は愛を告白されるチャンスもあるでしょうが、他の殆んどの方は義理チョコに釣られて又高い出費が待っているんだと思います。ま、それも経済循環の奉仕だと思って頑張ってください。

ちなみに2月厳寒の今頃に、なぜ恋人に愛を誓う日が設定されたのでしょうか、一説にはローマ皇帝がキリスト教の司教を処刑するのに、女神に愛と豊穡を願う土着の祭りの日、2月14日を選んだ、この殉教がバレンタインデーの起源だとされています。土着の祭りには、その土地の自然条件が必ず反映している、2月の半ば、南欧州の山野に住む小鳥達が一斉に雌雄の愛の交換を始めるのだという、この愛の季節をことほいだのが女神の祭りだという説があ

る。寒風の中でも、小鳥がけなげに恋を实らせるさまをみて、人々は春の遠くない事を実感したそうです。取り分け今日は寒い日になりましたけれども、昔の恋に胸を熱くしたことをおもい出してあったかくなってください、そんな事無かったという方はせいぜいサルサの踊りに参加するか熱燗をのむかして温もってもらいたいと思います。

〈本日のビジター紹介〉

佐世保東RC 田中純智男様

〈幹事報告〉

1. 例会変更

ハウステンボス佐世保RC

2月19日(火) 12:30→2月19日(火) 18:30

例会場 夫人同伴例会のため

佐世保東南RC

2月20日(水) 12:30→2月20日(水) 18:30

居酒屋 がんこ 夜の例会のため

2. 来 信

国際ロータリー

①世界公共イメージ推進キャンペーン第3弾

「人類のために活動すIV」の紹介

②ロータリーワールド 2008年1月号

ガバナー事務所

①米山奨学生終了式及び歓送会の出席確認ご依



頼の件

②2008年国際ロータリー年次大会第1回ご参加者説明会のご案内

2008～2009年度第2740地区ガバナー 鈴木泰彦様

2008年国際協議会出席報告

(次年度指山会長へ08～09年度R I テーマのネクタイとバッジ、地区バッジ)

地区RYLA委員長 岡部景光様 (ホストクラブ 小城RC)

第29回ロータリー青少年指導者育成セミナーのご案内

日 時 4月12日(土)～4月13日(日)

登録受付(昼食) 12:00～13:15

会 場 佐賀県黒髪少年自然の家

佐世保東南RC

第7回佐世保市内ロータリークラブ会長・幹事会のご案内

3月5日(水) 18:30～ 里仙

聖和女子学院

第52回高等学校卒業証書授与式のご案内

2月29日(金) 10時 開式 体育館

〈ニコニコBOX〉

☆鶴丸洋子様

今日は、急用ができてまして出席できなくなりました。サセボカンデーラをよろしく!!

☆牛島義亮会長・日高操一郎副会長・四元清安幹事

本日の延寿会を準備していただいた親睦委員会の皆様ありがとうございます。また、今日はバレンタインデー、チョコレートはいくついただいたでしょうか。まだもらってない方は、夜の町の方へどうぞ。

☆西村浩輝君

親睦委員会での公式行事、最後の延寿会です。会員の皆様には大変お世話になり、たのしく過すことができるのは親睦委員が気持良く頑張ったからです。

ありがとうございました。感謝です。

本日の合計	9,000円
本年度累計	650,950円

〈本日の卓話〉

延寿会開会挨拶

坂井智照パスト会長



寿(ことぶき)は「ことほき」が変化した語です。「こと」は「言(こと)」,「ほき」は「祝く(ほく)」の変形です。平安時代以降には「言祝ぐ(ことほぐ)」という言葉が一般的となり、「寿く(ことぶく)」と使われるようになり、現在の広い意味で使われる言葉「寿(ことぶき)」となりました。

現代の意味では「めでたいこと。また、その祝いや、祝いの言葉。長寿・長命」となっております。延は様々な熟語につかわれており、2つ続けて「延々(えんえん)」とあるくらいに、「のぼす・広がる」という意味を持ちます。

今回は、その沢山存在する延という漢字を使った熟語にもない言葉「延寿」という言葉を、いわば造語いたしました。

「めでたいこと」とは十人十色です。

宝くじが当たることもめでたく

ホールインワンもめでたく

ダイエットの成功もめでたく

病気が良性であることもめでたく

それぞれに沢山のめでたいがあります。

その一つ一つの喜びは分け合って減るものではありません。むしろ祝う人が多ければ、祝いの言葉多ければ多いほど膨らむものです。

だから、まず喜び合うことの広がりを願いました。

次に、この繋がりを有難いご縁だと信じ、その緑の寿命がいつまでも続くことを念じました。

その結果、皆様のお陰だと改めて感謝しながら自然に生まれ出た言葉が「延寿」でありました。

今後とも共にある仲間としてよろしくお願い致します。

〈次回・次々回例会〉

2月21日(木) 12:30～ 長崎県立佐世保養護学校

2月28日(木) 12:30～